

呼称	NHLでは名前の英語発音で「アンドレイ・メザーロス」と言われる
ポジション	ディフェンスマン
スティック	左
生年月日	85年10月23日
出身	ポヴァジシュカ・ピストリツァ、旧チェコスロバキア（現スロバキア）
身長・体重	188cm、100kg

#### キャリア

シーズン	所属リーグ	所属チーム	レギュラーシーズンの成績	プレーオフの成績
01 - 02	スロバキアU18	<a href="#">HCドゥクラ・トレンチーンU18</a>		
02 - 03	スロバキアU18	HCドゥクラ・トレンチーンU20	33試合 6得点 16ポイント	
	<a href="#">SEL</a>	HCドゥクラ・トレンチーン	23試合 0得点 1ポイント	
03 - 04	スロバキアU20	HCドゥクラ・トレンチーンU20	5試合 2得点 4ポイント	
	SEL	HCドゥクラ・トレンチーン	44試合 3得点 6ポイント	14試合 3得点 4ポイント
04 - 05	<a href="#">WHL</a>	<a href="#">バンクーバー・ジャイアンツ</a>	59試合 11得点 41ポイント	6試合 1得点 4ポイント
05 - 06	<a href="#">NHL</a>	<a href="#">オタワ・セネターズ</a>	82試合 10得点 39ポイント	10試合 1得点 1ポイント
06 - 07	NHL	オタワ・セネターズ	82試合 7得点 35ポイント	20試合 1得点 7ポイント
07 - 08	NHL	オタワ・セネターズ	82試合 9得点 36ポイント	4試合 0得点 1ポイント
08 - 09	NHL	<a href="#">タンパベイ・ライトニング</a>	52試合 2得点 16ポイント	
09 - 10	NHL	タンパベイ・ライトニング	81試合 6得点 17ポイント	

#### 国際大会（スロバキア代表）

シーズン	大会	成績
02	U18世界選手権	8試合 0得点 1ポイント
03	U18世界選手権	7試合 2得点 4ポイント
03 - 04	世界ジュニア選手権	6試合 1得点 2ポイント
04	世界選手権	7試合 0得点 1ポイント

04 - 05	世界ジュニア選手権	6 試合 3 得点 4 ポイント
06	トリノ五輪	6 試合 0 得点 2 ポイント
06	世界選手権	1 試合 0 得点 1 ポイント
10	<a href="#">バンクーバー五輪</a>	7 試合 0 得点 0 ポイント

## 個人タイトル

タイトル	受賞年度	受賞時の所属チーム
<a href="#">WHL 新人ベスト6</a>	04 - 05	バンクーバー・ジャイアンツ
<a href="#">NHL 新人ベスト6</a>	05 - 06	オタワ・セネターズ

大柄だが決してサイズに頼らないオールラウンドディフェンスマン。大柄な体格を活かした守備範囲の広いディフェンスとスティックさばきの上手さは同郷のスターであるチャラをほうふつとさせるが、チャラよりはるかにスケートイングが上手く、ランジッションの際にパスだけでなくドリブルで駆け上がることもできる。

スロバキアの名門ドゥクラ・トレンチーンの下組織で育ち、16歳でU18世界選手権スロバキア代表に選ばれ、故郷では逸材として知られていた。経歴だけを見れば同い年のハラークに似ているが、メサーロシュの方がトップチーム昇格は早かった（もっとも、ゴーリーのハラークは昇格したくてもポジションが空いていないという事情があった）。03 - 04シーズンにはトップチームでレギュラーとして活躍しており、年代別スロバキア代表の常連。終了後のNHLドラフトでオタワ・セネターズに1位（総合24位）で指名され、北米のスカウトにも高く注目される選手だった。

04 - 05シーズンにカナダに渡り、WHLバンクーバー・ジャイアンツに加入。1年目で新人ベスト6と西部ベスト12に選ばれる活躍を見せ、北米スタイルに対する適応力を見せつけると、05 - 06シーズンにセネターズのシーズン前キャンプに召集。ここで関係者を納得させる活躍を見せ、開幕ロースターに食い込むと、そのままレギュラーとして定着した。この年にはトリノ五輪代表にも選ばれており、グループステージで5連勝を見せ関係者を驚かせたチームで活躍した。この年にはNHL新人ベスト6にも選ばれている。06 - 07シーズンにはスタンレーカップ・ファイナル進出を果たしたチームのレギュラーとして最終ラインを支え、翌年までセネターズのブルーラインで活躍した。08 - 09シーズン開幕前に、クバ、ピカール、ドラフト1位指名権と引き換えにタンパベイ・ライトニングにトレードされる。ライトニングでは守備面ではとまかく攻撃面で思ったような攻撃ができず、在籍した2年間でいずれも20ポイント以下と期待を裏切ってしまった。だが、10年バンクーバー五輪ではスロバキア代表として奮闘し、ポイントはなかったものの攻守の切り替えを司るオールラウンドディフェンスマンとしてハーラと同じくらい貢献した。10 - 11シーズン開幕前にドラフト2位指名権と引き換えに[フィラデルフィア・フライヤーズ](#)にトレードされている。